

人権・労働慣行

多様な人材の活用

建設という「モノづくり」の現場を支えているのは機械やロボットではなく、人(ヒト)であり、人から人へと技術や技能は伝承されてきました。「最大の財産は人である」という基本的な考えのもと、当社は、社員一人ひとりが日々の業務にやりがいを持ち、活き活きと働くことができる労働環境づくりに努めています。

今年度の中期経営計画においても、人材と担い手の確保・育成に注力することを明確に謳っています。様々な「人」を集い、多方面に活躍できる「場」を提供することで、当社の技術力やモノづくりに対する情熱を高めています。

人材の多様性(ダイバーシティ)推進

入社年次の早い段階から年功序列を撤廃し、「実力主義」を導入しています。前向きな人材を積極的に活かす風土を醸成しており、年齢や性別、学歴に関係なく、全ての社員にチャンスと公平に与え、社員一人ひとりの能力・成果を反映した公正な処遇を実現しています。

障がい者雇用

同じ職場で働く仲間として、障がいを
持つ従業員が様々な業務に従事して
います。当社では障がい者雇用を促進し、
法定雇用率(2.0%)を順守しています。

障がい者雇用の状況

(各年6月1日現在)

年	2015	2016	2017
雇用している障がい者の人数(人)	22	22	21
実雇用率(%)	2.16	2.22	2.15

グローバル人材の活用・雇用拡大

将来、海外事業の中核となりうる外国人スタッフが、日本で日本語の習得と、施工管理や工務・積算業務などの技術研修を行う外国人研修制度を導入しています。これまでにベトナム人エンジニア6名がこの制度を活用し、そのうち4名は日本での研修を経て、現在はベトナムで活躍しています。また、当社は外国人採用にも積極的に取り組んでおり、これまで中国人・マレーシア人・ベトナム人の採用実績があります。

女性活躍推進法に関する取り組み

2016年4月施行の「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」を受け、女性活躍推進に向けた行動計画を策定し、厚生労働省の「女性の活躍・両立支援サイト 両立支援のひろば」で公表しています。行動計画に掲げた「女性技術者採用の積極的展開」「一般職から総合職への登用」等をいっそう推し進めていくため、女性だけでなく、男性を含めた会社全体の職場風土に関する意識の改革や制度の改革に向けて取り組んでいます。

各種社内制度の採用

① 社内FA制度
(Z-チャレンジ21)

社員一人ひとりが保有している能力の発揮と、それによる組織の活性化を目的として、希望職種への挑戦をアピールできる制度を設けています。挑戦したい人の「熱意」「やる気」「努力」をしっかりと確認したうえで、希望業務を行う部署への異動を検討しています。

② 自己申告制度

一年に一度、全社員が希望する部署や勤務地などを自己申告できる制度を設けています。海外勤務に対する希望の有無などもこの制度を通じて確認しています。希望者を優先的に適材適所に配置することが可能となり、社員が満足する人員配置を行っています。

ベトナム人エンジニアの活躍

日本で学んでいつかは国の役に立つ人間に

Q. 銭高組に入社した理由をおしえてください
日本の会社が好きだからです。

Q. 銭高組の現場で働いて、どのように感じていますか?
現場がとてもきれいで資材などもきちんと整理されていますね。

Q. 初めて日本に来た時の感想は?
初めて日本に来た時は道路がきれいに整備されていると感じましたし、ゴミが全然落ちていないことに驚きました。また、建物の色が全体的に黒っぽいと感じました。ベトナムには様々な色の建物があります。



歓迎会の様子(左端:本人、右端:銭高大阪支社長)

Q. ベトナムと日本の現場で違うと感じたことは?

沢山あります。日本の現場は仮設材が良いし、種類も豊富で仕事をするにはとても便利です。あとは、職人さんが一所懸命に仕事をしてくれます。

Q. 日本の職場の仲間はとうですか?

みんな優しいです。5年前はベトナムで銭高組の現場で働いていましたが、その時と変わらず優しく接してくれますし、皆さんから色々なことを教わっています。

Q. 休日はどのように過ごしていますか?

家族と話したり、大阪駅に行ってストリートパフォーマンスを見たりしています。

Q. 将来の夢は?

国の役に立つ人になりたいです。



ベトナム統轄事務所
(現在は大阪支社建築作業所に勤務)

ゲン・ドゥック・チュン

女性技術者の活躍

一人前の設備担当者を目指して

Q. 建設会社を志望した理由は?
実際に建物をつくる仕事がしたくて建設業を選びました。サブコンではなく、ゼネコンで設備の仕事をする事で広い視野から設備のことは見ることができるのではないかと思います。ゼネコンを志望しました。

Q. 銭高組を志望した理由は?
設計施工の物件で環境に関する賞を受賞しており、多くのことが学べると思ったからです。

Q. 実際に入社して現場に配属された感想は?
いまだに3K(きつい、汚い、危険)のイメージを現場に持たれている方がいますが、私のような女性が働くにも



現場で同僚と打合せをしている様子

環境は整備されており、とても快適に仕事をさせてもらっています。

Q. 女性だからやりにくい、また、逆にやりやすと感じたことは?

機材や書類等を運ぶ時に、男性なら一度で済むところを2回に分けて運んだりしている時に不便に感じる場合があります。女性だからやりやすいというのは、今のところあまり感じたことがありませんが、いつかは女性の目線を活かしたきめ細かい仕事ができるようになりたいと考えています。

Q. 休みの日の過ごし方は?

買い物をしたり、自炊をしたり、自分のための時間をゆっくりと過ごしています。

Q. 将来の夢は?

設備担当者として、現場をひとりで一通り見れるようになることです。



大阪支社建築部
濱崎 幸子